

千葉県商工労働部と千葉県中小企業団体中央会との意見情報交換会

本会は9月11日、千葉市内において、「千葉県商工労働部と千葉県中小企業団体中央会との意見情報交換会」を開催した。

同交換会は、各業界の現状や要望等について、互恵的な相互理解を深めるのが目的。県当局と中央会の連携が一層強化され、適時適切な支援体制の構築が図られるよう、昨年より開催されている。

小売業、卸売業、製造業、貿易の4業界から情勢報告があった。この他にも、奮闘する中小企業の現状とその課題等について報告があり、行政等への支援

要請等に関する意見が述べられた。

続いて、県当局への要望について説明があり、①中小企業連携組織対策事業補助金の増額、②高度化資金貸付に係る県の規制の見直し、これら2つの事項について説明を行った。

結びに、県当局及び中央会による意見情報交換が行われ、中小企業の振興に関連した施策の方向性や目標等について活発な討議が交わされた。双方ともが意欲的で和やかな雰囲気を出し、中小企業の活性化に向けた今後の展開を期待して行きたい。



▲開会の挨拶を行う平会長



▲千葉県 麻生商工労働部長



▲意見情報交換の様子

平成27年度中小企業連携促進県大会を開催しました

9月30日、千葉県中小企業団体中央会と千葉県異業種交流融合化協議会共催の平成27年度中小企業連携促進県大会が開催された。

第一部講演では「ネットワークを活用した新事業創造」と題し日本工業大学大学院技術経営研究科研究科長教授小田恭市氏によって、中小企業経営における連携事例の御講演があった。

第二部では、「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金成果事例集・成果事例発表会」と題し、三井電気精機株式会社代表取締役早川一成

氏と株式会社ファソテック取締役渡辺欣一氏の両名より、ものづくり補助金を使った成功事例に関する発表が行われた。また当日は、任意の10企業・団体が、それぞれパンフレットやポスターなどを持ち寄り、展示会を実施。

講演会後、交流会を開催し、参加者が意見・情報交換や、講師・発表者と質疑応答を行うなど、今後の経営に大きく活かせる会となった。



▲日本工業大学大学院 小田 恭市 様



▲三井電気精機株式会社 早川 一成 様



▲株式会社ファソテック 渡辺 欣一 様